

製品名: IL1 ベータウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe83698

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC,IP
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 31 kDa ; Observed MW: 31,28,17 kDa

抗原情報

遺伝子名	IL1 beta Catabolin; IFN beta inducing factor; IL 1 beta; IL1; IL1B; IL1F2; Interleukin 1 beta; Interleukin 1
別名	beta precursor; interleukin 1, beta; Osteoclast activating factor; Preinterleukin 1 beta; Pro interleukin 1 beta;;IL 1 beta
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P10749(mouse)(human:P01584)
免疫原	マウス IL1 β 由来の合成ペプチド

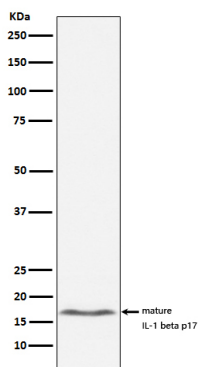
背景

強力な炎症誘発性サイトカイン。主要な内因性発熱物質として発見され、プロスタグランジンの合成、好中球の流入と活性化、T細胞の活性化とサイトカイン産生、B細胞の活性化と抗体産生、線維芽細胞の増殖とコラーゲン産生を誘導します。T細胞の Th17 分化を促進します。

研究分野

-

画像データ



リポ多糖類 (LPS) 細胞溶解物で処理した RAW 264.7 細胞における IL1 ベータ発現のウェスタンブロット分析。